
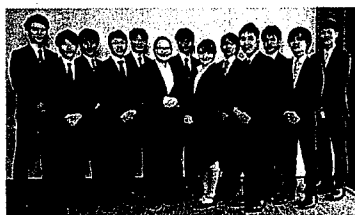


社会福祉法人さぼうと21

つば い いちろう じんこ
2019年度「坪井一郎・仁子 学生支援プログラム」
募集要項

概要	坪井一郎・仁子 学生支援プログラム （通称：坪井基金） 東洋熱工業株式会社の創業者である 故 坪井一郎 様・仁子 様 ご夫妻のご遺贈をもとに、2005年に開始した学生支援プログラムです。 将来日本国内外で活躍が期待される優秀な人物で、経済的理由により学業遂行が困難な 難民 やその子弟、 日系定住者 や 中国帰国者 の子弟等を対象としています。 (※ 留学生は対象になりません)			
	応募期間	2018年9月3日(月) ~ 11月5日(月) ※ 必着		
応募資格	日本での在留資格	日本在住の外国籍・元外国籍の学生で、下記の①・②に該当する者 ① 難民（インドシナ難民・条約難民・第三国定住難民）及び その子弟 ② 中国帰国者 三世、日系定住者（中南米など）二世 ※ 上記と同等の事情があるとみなされる、外国籍・元外国籍の学生も対象とします。 ※ 在留資格が「留学」の学生は、原則として支援の対象となりません。		
	学年	2019年4月に 大学3・4年生 、または 大学院 在籍・進学見込み の者 ※ 主に理系の方を優先しますが、専攻分野の指定はありません。 ※ 大学院 在籍・進学予定者については、修士課程を優先します。		
給付内容	期間	2019年4月 ~ 2020年3月	人数	10名程度
	金額	■ 大学院生：60 ~ 100万円 / 年 ■ 大学生：40 ~ 80万円 / 年 ※ 返済の義務はありません		

日本国籍・永住者の方



pp奨学金〔パチンコ・パチスロ奨学金〕へのご応募も可能です。

2017年度から正式に、「日本人」を対象としたプログラムを開始しました。2019年度からは、「永住者（特別永住者含む）」の在留資格をおもちの方も、ご応募いただけます。**受付窓口が異なります**ので、詳しくは、専用のホームページをご覧ください。



社会福祉法人さぼうと21

1979年に設立された「インドシナ難民を助ける会」（現 AAR Japan [認定 NPO 法人難民を助ける会]）の国内事業を引き継ぎ、1992年に活動を開始。主に難民や中国帰国者、日系定住者及びその子弟等の自立に向けた支援を行っています。

〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル 6階 TEL: 03-5449-1331 / Email: info@support21.or.jp

応募方法

応募期間：2018年 9月3日(月)～11月5日(月) ※必着



< 応募書類 >

提出方法：レターパック、かんいかりどめ簡易書留（郵便局窓口）、持ち込み

① 応募用紙 ※ ホームページよりダウンロード可 http:// support21.or.jp	④ 住民票 ※ 同居する家族全員分 ※ 国籍、在留資格、続柄 明記
② エッセイ <u>来年度の研究計画について</u> ※ 800 ～ 1000 字程度（日本語） ※ A4 横書き・用紙指定なし ※ 必ず氏名を記入すること	⑤ 収入の状況を示す書類 ※ 以下、a か b のいずれかを提出 ※ 生計を同一にする家族（学生以外）分 a 課税証明書 b 生活保護 受給証明書
③ 推薦状 1通 ※ 推薦者：指導教官 など ※ 書式は、ホームページよりダウンロード可	⑥ 成績証明書 1通 ※ 3ヵ月以内に発行されたもの
	⑦ 合格通知書（コピー） ※ 2019年度 入学者予定者 のみ

結果通知：11月下旬

面接審査 ※ 都内会場にて実施予定。（交通費支給）
 12月23日 ※ 受験校に不合格だった場合は再選考
 （予定）

結果通知：1月中旬

支援生に選ばれたら・・・

以下の行事などにご参加いただけます。

- 8月頃 夏の宿泊研修会
- 11月頃 エッセイの提出
- 12月頃 研究報告会での個人発表

社会福祉法人さぽうと21

坪井一郎・仁子学生支援プログラム 受付係

〒141-0021

東京都 品川区 上大崎 2-12-2 ミズホビル 6階

TEL：03-5449-1331 / Email：info@support21.or.jp

（対応時間：平日 午前10時～午後5時）